

巻頭言

心理教育相談所の研究・相談活動

跡見学園女子大学附属心理教育相談所
所長 山口 豊一

跡見学園女子大学附属心理教育相談所は、地域の方々の精神的健康、家族や地域社会での人間関係の問題、不登校・いじめ問題、発達障害等について、臨床心理学とその関連分野の専門的な立場から心理相談業務を行い、地域社会に貢献することを目的として平成14年4月に開設されました。

相談所業務の充実をはかり、継続して地域社会への広報活動に力を注いできましたところ、コミュニティに根ざした相談所としての活動が充実してまいりました。地域住民ならびに関係機関への本相談所の存在が認知され、今年度は問い合わせ件数、インテーク件数が増え、継続相談も多くなされています。これも、本学の皆様をはじめ、学外関係機関の皆様および地域の方々のご理解とご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

平成16年度より「紀要」を創刊し、今年度は第十三号となります。研究活動の成果や相談所の一年間の相談活動および相談所主催講習会の内容等を掲載いたしました。

また、本相談所は心の専門家の養成機関としての役割も担っており、人文科学研究科臨床心理学専攻の大学院生の陪席および面接をおこない、インテークの仕方、面接の仕方等について実践的に習得しているところです。個別スーパービジョン、グループスーパービジョンを通して臨床家の養成をはかっているところでございます。

今後、本紀要に関係の皆様が事例や研究のまとめを意欲的に投稿して下さることを期待しています。